

Human Development and Education

# 発達教育学研究 17

Kyoto Women's University Graduate School of Human Development and Education  
京都女子大学大学院 発達教育学研究科博士後期課程研究紀要

2023

令和5年

Kyoto Women's University

京都女子大学

## 目 次

Community development centered on the voluntary sector by “holistic approach to children and families” — The case of Takatsuki City, Osaka Prefecture — ボランティアセクターを中心とした「子どもと家庭を包み込む」地域づくり —大阪府高槻市の事例— 谷川 至孝 Yoshitaka TANIGAWA .....	1
Changes in Home Economics Lesson Practice from 1952 to 2000 — From the Title of “Teaching Material Research” in Magazine “Home Economics Education” (Kasei Kyoikusha) — 1952年から2000年までの家庭科授業実践の変遷 —雑誌『家庭科教育』（家政教育社）「教材研究」の題目から— 表 真美 Mami OMOTE .....	15

# 京都女子大学大学院発達教育学研究科博士後期課程研究紀要

## 【投稿規定】

1. 本誌は、京都女子大学大学院発達教育学研究科博士後期課程の紀要として、年1回発行する。
2. 本誌は、本課程の領域に関する研究論文、研究報告、評論、書評、及び発達教育学研究科の教育研究活動に関する情報、その他を掲載する。
3. 本誌への投稿資格は次のとおりとする。
  - (1) 京都女子大学大学院発達教育学研究科博士後期課程専任教員
  - (2) 上記専任教員を論文の共著者とした研究分担者
  - (3) 本課程の大学院生で指導教員または指導補助教員の承認を得た者
  - (4) 本研究科の大学院研修者で指導教員の承認を得た者
  - (5) その他、本課程が特に認めた者
4. 本誌に発表する論文等は、いずれも他に未発表なものに限る。他で審査中あるいは掲載予定となっているものは、二重投稿とみなし、本誌での発表を認めない。
5. 論文等を本誌に掲載するにあたり、執筆者は他者の著作権等を尊重しなければならない。そのために必要な手続きは、執筆者が自ら行うものとする。
6. 本誌に掲載された論文等は、原則として全文またはその一部を電子化し、京都女子大学学術情報リポジトリサーバあるいはその他のコンピューターネットワーク上で公開する。
7. この規定は、平成29年4月1日より施行する。

**発達教育学研究** 京都女子大学大学院 発達教育学研究科  
博士後期課程研究紀要

---

第17号

2023（令和3）年3月15日発行

編集 京都女子大学大学院 発達教育学研究科

発行 京都女子大学

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35

電話 075-531-7051（代表）

印刷 株式会社 昭英社

〒600-8119 京都市下京区五条通河原町西入ル

電話 075-351-1811（代表）

---

Community development centered on the voluntary sector by  
“holistic approach to children and families”

—The case of Takatsuki City, Osaka Prefecture—

ボランティアセンターを中心とした「子どもと家庭を包み込む」地域づくり

—大阪府高槻市の事例—

谷川 至孝 Yoshitaka TANIGAWA

Changes in Home Economics Lesson Practice from 1952 to 2000

—From the Title of “Teaching Material Research” in Magazine “Home Economics Education” (Kasei Kyoikusha)—

1952年から2000年までの家庭科授業実践の変遷

—雑誌『家庭科教育』（家政教育社）「教材研究」の題目から—

表 真美 Mami OMOTE

Kyoto Women's University

京都女子大学